

よこすか
横須賀市でくらす
四姉妹のお話ができましたよ!

主催:ポプラ社 協力:横須賀市



発売日:2023年4月5日 定価803円(10%税込) 207ページ

よこすか 横須賀市が 舞台の児童書が 新発売!

発売を記念して
子どもむけ小説講座に
抽選で30名様ご招待!

ミリオンセラー作家 折原みとの

書くのが楽しくなる!

物語の作りかた講座

今すぐ応募

日時 2023年6月25日(日) 10時~11時45分

場所 ヴェルクよこすか(横須賀市立勤労福祉会館)

費用 無料

応募締切 2023年5月28日(日)



折原みと先生プロフィール

今までに数多くの作品を生み出してきたミリオンセラー作家・漫画家。田浦にあるHIRAKU(アーティスト村)のアトリエを拠点として、横須賀を舞台にした小説を執筆中。代表作は『時の輝き』『天国の郵便ポスト』『幸福のパズル』など。現在、講談社 青い鳥文庫から刊行されている『さみと100年分の恋をしよう』は小中学生のあいだで大人気!

くわしくは裏面へ☆

書くのが楽しくなる!

主催:ポプラ社 協力:横須賀市

物語の作りかた講座

この春、ポプラ社の児童文庫レーベル「ポプラキミノベル」より、横須賀市を舞台にした折原みと先生の小説『うみねこ館の四姉妹』が刊行されます。刊行を記念して、横須賀市内の学校に通っている、または横須賀市内にお住まいの小学4年生～中学2年生を対象に、折原みと先生を講師に招き、物語の基本的な作りかたを楽しく学べる講座をひらきます。

日時 2023年6月25日(日) 10時～11時45分

場所 ヴェルクよこすか(横須賀市立勤労福祉会館)

費用 無料

定員 30名(抽選)

応募方法…右の二次元コードより、ポプラ社の専用ページにアクセス後、フォームに必要事項を記入してご応募ください。当選された方だけに、5月末までに詳細のご連絡を差しあげます。

※講座にはメディアの取材・撮影が入る場合がございます。ご了承くださいませ。



講師の折原みと先生が書いた
『うみねこ館の四姉妹』
ってこんなお話!



主人公の女の子、未来莉が引っこしてきたのは、横須賀の秋谷!
小説のなかには、実際にあるスポットがいくつも出てくるよ。

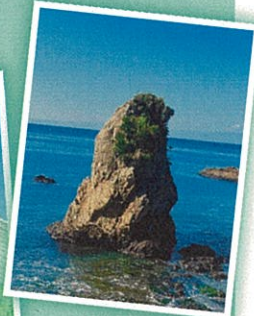
未来莉たちが住む「うみねこ館」▶



立石海岸の近くにある
カフェ「フィオーレ」



立石公園



絵も折原先生が描いたんだよ★

アーティスト村「HIRAKU」の
アトリエで書かれたお話だよ

アーティスト村
「HIRAKU」って?

横須賀市内の森林にかこまれた谷あいの場所には、「谷戸」とよばれる地域がたくさんあるんだ。谷戸は、昔ながらの自然豊かな景観があって、風情を感じることができる場所。横須賀市では、芸術を通じた地域の活性化を目指し、谷戸にアーティストを招いて「アーティスト村」の創出に取り組んでいるんだよ。



HIRAKU詳細



あらすじ

わたし、早川未来莉。中1で、四姉妹の三女だよ。この春、家族みんなで海辺の真っ白な洋館「うみねこ館」に引っこしてきたんだ!

うみねこ館での暮らしは幸せいっぱい! ママはここでカフェをやるのが夢なんだって。

新しい友だち、近所の青くん

わたしは、去年の夏海で初めて出会ったの。でも、印象はサイアク!

わたし、青くんが、ちょっと苦手なんだ。ちよつと。

そんな、引っこして1ヶ月後のある日、パパとママが突然、事故にあつて……!?

わたしたち、どうしたらいいの——!?